

令和7年度事業報告書

(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

I 事業概要

令和7年度の名古屋城入場者数は、令和6年度比7%増の238万人となった。主な増加要因として、円安によるインバウンド需要の増大に加え、11月に実施された「名古屋城本丸外の無料化実証実験」により、同月の入場者数が前年同月比40%増となったことが挙げられる。

当協会の公益事業の中核である西の丸御蔵城宝館についても、無料化実証実験期間中の入館者数は前年同月比220%と大幅に増加し、年間を通して前年比24%増の30万人超を記録した。一方で、入場者数全体比としては目標値の30%に届かず、今後の課題が残る結果となった。

その他の公益事業（教育文化事業）については、計画に沿って概ね順調に実施することができた。また、公益活動を支える収益事業においては、入場者数の増加に加え、物価高に伴う販売価格の上昇や円安メリットを受けた外国人観光客需要増により、主要店舗の売上高は前年比9%増と、入場者増（7%）を上回る伸びを示した。これにより公益活動を十分に支えることができたほか、収益の一部を名古屋城整備積立基金等へ寄附し、名古屋城の振興にも寄与することができた。

名古屋市から受託している2事業のうち、名古屋城業務受託事業については、入場者数の増加に伴い想定以上のスタッフ増員が必要となり経費は増加したものの、来場者サービスの質を維持して実施することができた。また、公園駐車場使用料収納業務については、(公財)名古屋市みどりの協会との合同により、引続き令和9年度までの委託契約を締結し実施した。しかし、昨今の労働力不足の影響によりスタッフ確保が困難であり、初年度は管理部門職員による応援体制で対応した状況であった。安定的な人材確保が今後の課題として残った。

次年度は、西の丸御蔵城宝館が開館5周年を迎える節目の年である。また、アジア・アジアパラ競技大会の開催により、さらなるインバウンド需要の増加が見込まれる。こうした環境変化に対応しつつ、当協会は引き続き課題の克服に努め、名古屋城の振興に資する事業展開を進めていく。

II 事業報告

1 情報提供事業

名古屋城来場者を対象に、城内案内を始め各種サービスを提供するために、名古屋城総合案内所の運営を実施した。

設置場所	正門横無料休憩所内
期間	令和7年4月1日（火）～ 令和8年3月31日（火）
利用者数	66,420人（うち、外国人12,927人） ※前年比120.1%（外国人134.3%）
案内件数	62,482件（うち、名古屋城関係51,860件）

2 教育文化事業

(1) 名古屋城の魅力向上を図るため、城内において次の主催事業を実施した。

事業名	第142回名城市民茶会
開催日時	令和7年4月6日(日)、4月13日(日) 午前9時30分～午後3時
会場	城内茶席 書院(広間席)・猿面席・野点席
利用者数	781人

事業名	しろの日(4月6日)記念行事
開催日時	令和7年4月6日(日)午前9時～配布
会場	西之丸しろの日特設ブース
利用者	先着460名
内容等	<p>4月6日のしろの日を記念し、「しろの日記念特別御城印」を無料配布。名古屋城天守木造化の機運醸成につなげる。</p> <p>(令和7年しろの日記念特別御城印)</p>



業名	名古屋城でチャレンジ 名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」
開催日時	令和7年7月26日(土)午前9時30分～午前11時30分
会場	城内茶席「書院」・城内塩蔵構西側石垣
参加者数	3組6人
内容等	<p>・(座学) 名古屋城調査研究センター 学芸員による名古屋城の石垣解説会</p> <p>・(実技) 石垣の拓本採取</p> <p>(石垣の拓本採取の様子)</p>



事業名	第143回名城市民茶会
開催日時	令和7年10月26日(日)、11月2日(日) 午前9時30分～午後3時
会場	城内茶席 書院(広間席)・猿面席・野点席5
利用者数	859人


事業名	名古屋城初開門「新春運だめしダルマの張子プレゼント」
開催日	令和8年1月1日(木・祝)
会場	正門、東門
内容	新春の初開門を記念し、各門先着758人にダルマの置物をプレゼント。そのうち各8個は当たりとして金ダルマを混ぜ、来場者に運だめしをしていただいた。



(ダルマの張子プレゼント)

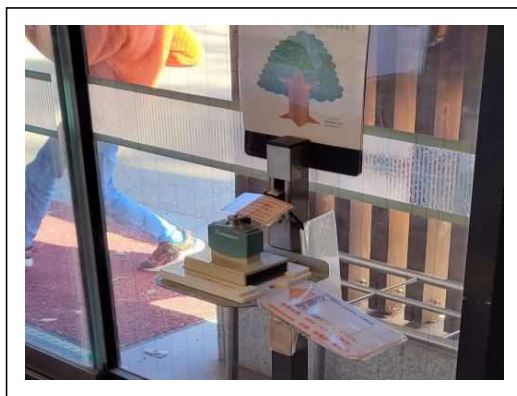


(金ダルマは当たり)

	名古屋城で初「夢」を書こう!
開催日時	令和8年1月2日(金) 午前の部:10:30～ 午後の部:13:30～
会場	本丸御殿孔雀之間
参加者数	300人
内容	初代藩主徳川義直公書の「夢」(当協会所蔵)を手本にして、当日来場した希望者を対象にミニ色紙に書初めをしていただいた。 

(書初めの様子)

事業名	名古屋城でチャレンジ 名古屋城「子ども重ね押しスタンプラリー 文化財を巡ろう」
開催日時	令和8年1月10日(土)、1月11日(日)、1月12日(月・祝)、 午前9時30分～午後3時
会場	城内
参加者数	600人
内容	西の丸御蔵城宝館で学んだ名古屋城の天然記念物や重要文化財、 名勝を実際に回って、設置されたスタンプを重ね押しする。 全ポイントを回ると、版画「金城及名古屋名所図」(当協会所蔵) の天守閣部分が完成するもの。



(スタンプポイント)



(参加記念品の引き換え)

事業名	名古屋城でチャレンジ 名古屋城の歴史「知る 親しむ 名古屋城茶席」
開催日時	令和8年2月14日(土) 午前9時30分～午後4時30分 名古屋城茶席座談会「名古屋城茶席 浪漫探訪」 講師：原史彦氏(調査研究センター副所長補佐) 時間：午前10時30分～午前11時00分 参加者：6名
会場	御深井丸茶席一帯
参加者数	372名
内容	茶席の歴史や由来を紹介し、 名古屋城の茶席の興味関心 を高めることを目的に、名 古屋城御深井丸にある茶席 を特別公開した。 (当日配布の案内冊子 日本語版、英語版)



事業名	季節の草花でお出迎え！
期間	令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）
内容等	<p>環境美化を図るため、四季の草花を植えたプランターを城内施設前に設置。</p> <p>設置数：舟形プランター9個、丸鉢11個</p> <div data-bbox="625 501 1093 851" data-label="Image"> </div> <p>（設置されたプランター）</p>

（2）名古屋城の魅力向上を図るために、名古屋市等が主催する事業の円滑な実施に協力した。

事業名	第78回名古屋城菊花大会
開催期間	令和7年10月27日（月）～令和7年11月21日（金）
会場	西之丸
賞交付	理事長賞（最優秀賞） 大菊三種三本行燈作りの部 理事長賞（最優秀賞） 大菊千輪仕立の部 理事長賞（最優秀賞） 山菊自由花岩付の部 理事長賞（最優秀賞） 山菊席飾り（小品盆栽）の部 理事長賞（最優秀賞） 切花自由花美濃菊の部

事業名	第69回全国らんちゅう品評大会
開催日	令和7年11月9日（日）
会場	二之丸

事業名	第52回名古屋城つばき展
開催期間	令和8年3月3日（火）～令和8年3月9日（月）
会場	西之丸

事業名	名古屋城 PR イベント実行委員会事業																				
内容等	<p>【名古屋市民の森づくり事業】</p> <p>① 開催日 令和7年9月6日(土) 会場 長野県木曾郡木曾町、大桑村 主な内容 午前：植樹・育樹(名古屋市民の森) 午後：体験プログラム(阿寺溪谷散策、縄文土器レプリカ色塗り&木工体験*選択制)等 参加者数 39人</p> <p>② 開催日 令和7年11月9日(日) 会場 岐阜県中津川市 主な内容 午前：植樹・育樹(名古屋市民の森) 午後：体験プログラム(My箸づくり、古事の森等の動画視聴)等 参加者数 33人</p> <p>【名古屋城検定事業】</p> <p>開催日 令和7年11月15日(土) 会場 名古屋市公会堂 受験者数</p> <table border="1" data-bbox="579 1317 1401 1615"> <thead> <tr> <th>クラス</th> <th>受験者(人)</th> <th>合格者(人)</th> <th>合格率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初級</td> <td>79</td> <td>62</td> <td>78.5</td> </tr> <tr> <td>中級</td> <td>57</td> <td>23</td> <td>40.4</td> </tr> <tr> <td>上級</td> <td>61</td> <td>14</td> <td>23.0</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>197</td> <td>99</td> <td>50.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>上級対策講座(上級受験者向け) 日時 令和7年8月30日(土) 午後2時~午後4時 会場 名古屋能楽堂会議室 講師 令和6年度「上級クラス最高得点」合格者 定員 60人</p>	クラス	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)	初級	79	62	78.5	中級	57	23	40.4	上級	61	14	23.0	全体	197	99	50.3
クラス	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)																		
初級	79	62	78.5																		
中級	57	23	40.4																		
上級	61	14	23.0																		
全体	197	99	50.3																		

「名古屋城検定」教養講座

日 時 令和7年9月7日(日)
午後2時～午後3時30分

会 場 鯉城ホール

講 師 広島大学名誉教授 三浦正幸氏
(特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議構成員/
日本城郭協会評議員)

テ ー マ 「数えてみよう。名古屋城の日本一。」

定 員 350人

名古屋城子ども陣笠隊講座

日 時 令和7年9月20日(土)

午前の部 午前10時～正午

午後の部 午後2時～午後4時

会 場 名古屋城内・名古屋能楽堂会議室

講 師 名古屋おもてなし武将隊 織田信長、前田慶次
徳川家康と服部半蔵忍者隊 服部半蔵

定 員 各回 15人

【文化発信事業(名古屋城学びの場 城小屋)】

① 城子屋「上空のまなざし、地上の記憶
～名古屋城が燃えた日」

日 時 令和7年8月9日(土)
午前10時～午前11時30分

会 場 本丸御殿 孔雀之間

講 師 西形久司氏
(東海中学・高校 非常勤講師)

内 容 80年前、名古屋空襲で焼失した名古屋城。その
日になにが起きたのかを資料をもとに明らかにす
る。

定 員 35人

② 城子屋「縁(へり)から知る名古屋城
～三之丸・「外堀」・御深井大堀(水堀)～」

日 時 令和7年8月17日(日)
午前10時～午前11時30分

会 場 本丸御殿 孔雀之間

講 師 学芸員 木村有作氏
(名古屋城調査研究センター学芸員)

内 容 名古屋城外縁部について、主に考古学的な成果や
観点から考え、名古屋城の魅力を掘り下げる。

定 員 35人

③ 城子屋「義直公と儒学—近世名古屋の文化の出発点—」

日 時 令和7年11月16日(日)
午後2時～午後3時30分
会 場 本丸御殿 孔雀之間
講 師 鵜飼 尚代氏
(名古屋外国語大学名誉教授)
内 容 儒学・儒教を重んじた初代藩主・徳川義直の意志
に迫る。
定 員 35人

④ 城子屋「名古屋城三の丸遺跡
—調査成果から土地の移り変わりを考える—」

日 時 令和7年11月22日(土)
午前10時～午前11時30分
会 場 本丸御殿 孔雀之間
講 師 学芸員 濱崎 健氏
(名古屋市教育委員会文化財保護課学芸員)
内 容 名古屋城三の丸遺跡での発掘成果の一部と出土
した遺構・遺物について紹介する。
定 員 35人

⑤ 城子屋「名古屋城茶席庭園コンサート」

日 時 令和7年11月24日(月・祝)
①午後0時～、②午後3時30分～(2部制)
会 場 名古屋城茶席庭園
本丸御殿 孔雀之間(雨天時)
内 容 名古屋城の茶席庭園で紅葉を眺めながら、クラリ
ネットとピアノによるクラシックコンサートを楽し
む。
定 員 各回 30人

⑥ 城子屋「障壁画に描かれた異国」

日 時 令和8年1月11日(日)
午前10時～午前11時30分
会 場 本丸御殿 孔雀之間
講 師 学芸員 渡野りつ佳氏
(名古屋城調査研究センター学芸員)
内 容 異国が描かれている名古屋城本丸御殿の障壁画
について、その主題や図像の成立を紹介する。
定 員 35人

	<p>⑦ 城子屋「外国人が見た近代の名古屋城」</p> <p>日 時 令和8年1月12日(月・祝) 午前10時～午前11時30分</p> <p>会 場 本丸御殿 孔雀之間</p> <p>講 師 吉田達矢氏 (名古屋学院大学准教授)</p> <p>内 容 明治から昭和の戦前期にかけての、外国人が見た名古屋城の姿を探る。</p> <p>定 員 35人</p> <p>【その他】 名古屋城公式みやげ「NAGOYA CASTLE」シリーズの作成・販売 名古屋城の魅力を広くPRするためのグッズを作成した。 作成したグッズは、ノベルティとして配布するほか、実行委員会の活動経費にあてることを目的に一部販売を実施。</p> <p>(殿様のごほうびシリーズ)</p>
--	---



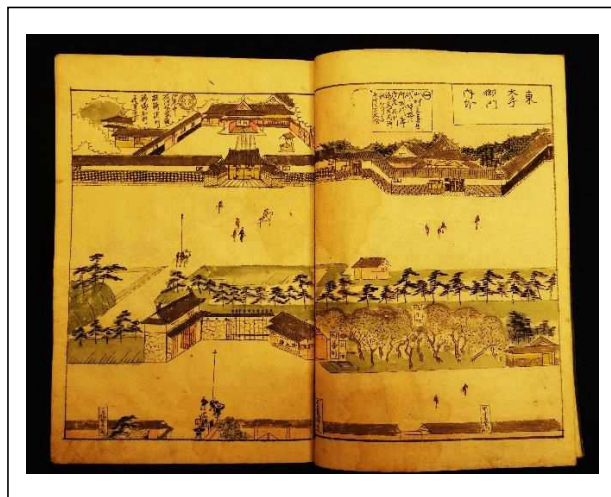
(3) 「名古屋城」、「近世」を中心とする郷土の歴史・文化について理解・普及を図るために、次の事業を実施した。

事業名	蒐集資料の貸出
内容等	<p>【蒐集資料のHPでの公開】 蒐集した美術工芸品 590点・郷土玩具 838点のうち、433点を「尾州名古屋コレクション」、305点を「郷土玩具コレクション」として公開。</p> <p>【蒐集資料の貸出】(3件6点)</p> <p>① 貸出先 名古屋城春まつり「茶席特別公開」 期 間 令和7年5月1日(木)～5月6日(火・祝) 資料名 鳥文斎栄之画 「春秋耕作図(春)」 1幅 岡本柳南画 「鮎菓子図」 1幅</p> <p>② 貸出先：名古屋城秋まつり「茶席特別公開」 期間：令和7年11月12日(水)～11月16日(日) 資料名：鳥文斎栄之 筆「四季耕作図(秋)」 1幅 日比野八圭 筆「朝日に天守閣図」 1幅</p>

- ③ 貸出先：「名古屋城の歴史「知る 親しむ 名古屋城茶席」」
期間：令和8年2月7日（土）
資料名：徳川慶勝 書「老伴無如鶴」 1幅
茶碗（御深井焼） 1口

【蒐集資料の熟覧】（1件1点）

- ① 熟覧資料：「柳城禁図」（尾州名古屋コレクション）
熟覧者：名古屋市博物館 学芸課 津田卓子




「柳城禁図」

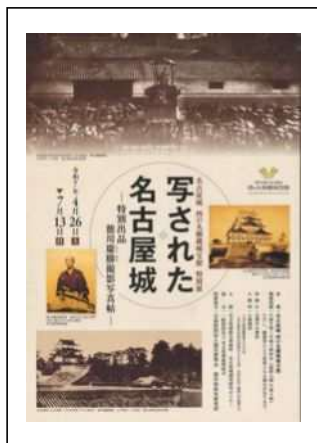
【蒐集資料画像データの提供】（11件11点）

- ① 使用資料：古写真「金鯨の出品を背にして」
使用媒体：NHK「ドまんなか！名古屋城リボン」
申請者：NHKエンタープライズ中部支社
- ② 使用資料：「万治年間名古屋絵図」
使用媒体：名城エリアにぎわい共創基本構想へ掲載
申請者：名古屋市観光文化交流局観光交流部観光推進課
- ③ 使用資料：「堀川観桜船図」
使用媒体：名古屋南を紹介するフリーペーパー
申請者：株式会社ネオパブリシティ
- ④ 使用資料：「万治年間名古屋絵図」（尾州名古屋コレクション）
使用媒体：市政出前トークの資料として（スクリーン投影及び提供資料）
申請者：スポーツ市民局地域推進部
- ⑤ 使用資料：「享元絵巻（七寺付近）」（尾州名古屋コレクション）
使用媒体：小中学生を対象とした子ども向け学習シート
申請者：名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

	<p>⑥ 使用資料：「尾張名所図会 前編一」（尾州名古屋コレクション） 使用媒体：「教えて、千田先生！豊田の城も天下の城も」の展覧会図録 申請者：豊田市博物館</p> <p>⑦ 使用資料：「御城印」 使用媒体：書籍「ぶらり豊臣秀吉・秀長ゆかりの城めぐり」 申請者：マコト出版</p> <p>⑧ 使用資料：「白梅図襖絵」山本梅逸筆（尾州名古屋コレクション） 使用媒体：書籍「近世杉戸絵の総合研究」 申請者：朝日 美砂子</p> <p>⑨ 使用資料：「尾張名所図会 前編一」（加藤清正石引の図）（尾州名古屋コレクション） 使用媒体：名古屋城内の解説看板 申請者：名古屋城総合事務所 管理活用課</p> <p>⑩ 使用資料：「万治年間名古屋絵図」（尾州名古屋コレクション） 使用媒体：県内の戦国武将に関わる歴史や施設等を紹介する「周遊マップ」 申請者：県営名古屋空港協議会</p> <p>⑪ 使用資料：「万治年間名古屋絵図」（尾州名古屋コレクション） 使用媒体：「名古屋城×世界の文化遺産 国際交流プロジェクト」の資料（スクリーン投影） 申請者：名古屋市総合事務所</p>
--	---

事業名	名古屋城重要文化財等展示収蔵施設「西の丸御蔵城宝館」運営	
内容等	<p>【展示室】（名古屋市と共催事業）</p> <p>① 企画展「名品でたどる名古屋城史 創建・戦災・そして明日」</p> 	<p>開催期間：（令和7年3月7日（金）） ～令和7年4月20日（日） 入館者数：19,942人（4月以降：20日間）</p> <p>（主な展示品） 重要文化財 竹林豹虎図襖絵 黒漆塗菊紋散椅子 旧国宝 天守金具 （以上3点 名古屋城蔵）</p>

② 特別展「写された名古屋城—特別出品徳川慶勝撮影写真帖—」



開催期間：令和7年4月26日（土）
～令和7年7月13日（日）
入館者数：67,979人

（主な展示品）
「柳城禁図」（名古屋城振興協会蔵）
名古屋天王祭山車行列古写ハﾟル展示
（徳川林政史研究所蔵）
名古屋城ガラス乾板写真
（名古屋城蔵）

③ 展示「表書院の障壁画—めずらしい動物—」



開催期間：令和7年7月18日（金）
～令和7年8月31日（日）
入館者数：54,028人

（主な展示品）
重要文化財 障壁画 麝香猫図
（名古屋城蔵）
古今珍物集覧
博覧会諸人群集之図
（以上2点 名古屋城振興協会蔵）

④ 企画展「文化財を伝える」



開催期間：令和7年9月6日（土）
～令和7年9月28日（日）
入館者数：22,666人

（主な展示品）
太刀 銘 尾州長船住兼光
（日本美術刀剣保存協会蔵）
銅擬宝珠
ガラス乾板写真 東南隅櫓東南面
（以上2点、名古屋城蔵）

⑤ 展示「表書院の障壁画Ⅰ期-將軍を迎える-」



開催期間：令和7年10月3日（金）
～令和7年11月30日（日）
入館者数：62,632人

（主な展示品）
重要文化財 障壁画「帝鑑図」
（名古屋城蔵）

⑥ 展示「表書院の障壁画Ⅱ期-にぎわう人々-」



開催期間：令和7年12月5日（金）
～令和8年1月18日（日）
入館者数：29,237人

（主な展示品）
重要文化財 障壁画「風俗図」
（名古屋城蔵）
享元絵巻（復元模写）
名区小景 上巻・下巻
尾張名所独案内
金城名古屋名所図
東海道鳴海図
柳薬師納涼図
（以上7点、名古屋城振興協会蔵）

⑦ 展示「表書院の障壁画Ⅲ期「-水の意匠-」



開催期間：令和8年1月23日（金）
～令和8年3月8日（日）
入館者数：30,413人

（主な展示品）
重要文化財 障壁画「岩波禽鳥図」
（名古屋城蔵）
名古屋八景 其一
なごや鯨三題 雪の犬山を望む
御船蔵御構絵図

(以上3点、名古屋城振興協会蔵)

⑧ 展示「表書院の障壁画Ⅳ期「-春の花鳥-」



開催期間：令和8年3月13日（金）
～（令和8年5月10日（日））

入館者数：18,779人（令和8年3月末時点）

（主な展示品）

重要文化財 障壁画 「山水花鳥図」
（名古屋城蔵）

花見・松竹梅図屏風

堀川観桜船図

嵐山春景

なごや鯨三題 桜の八事山を望む

名古屋城

（以上5点、名古屋城振興協会蔵）

【歴史情報ルーム】

① 常設展示「名古屋城の歴史-築城から天守閣再建まで-」

令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）

（内容）

名古屋城の歴史を築城から現在まで時系列でたどるパネル展示。石垣の刻紋探しゲームや、からくり仕立ての絵巻で、子どもから大人まで名古屋城や名古屋の歴史を楽しく学べる。

② 速報西之丸発掘調査報告（担当：名古屋城調査研究センター）

令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）

（内容）

城内各所で行われている発掘調査の結果を速報的に展示、紹介。

③ 情報コーナー「名古屋城新聞」

開催期間：令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）

内容等：名古屋城内の「いま」

を伝える名古屋城新聞。

季節の花の開花情報や、

名古屋城の豆知識などを

新聞形式で紹介。

（火縄銃実演行事に関する記事）



	<p>① 職場体験の受入れ</p> <p>日時等：令和8年1月22日（木）～令和8年1月23日（金） 午前9時～午後3時 名古屋市立伊勢山中学校 4人</p> <p>体験内容：城内案内、ノベルティ製作体験、案内・監視業務体験。</p>
--	---

事業名	御深井丸展示館運営
内容等	<p>【常設展示】</p> <p>① 「名古屋城本丸御殿 匠（たくみ）の写真館」</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>開催期間：令和7年4月1日（火） ～令和8年3月31日（火）</p> <p>入館者数：502,312人</p> </div> </div> <p>【企画展示】</p> <p>① 「名古屋土人形最後の作り手 野田末吉」</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>開催期間：(令和6年12月26日(木)) ～令和7年4月8日(火)</p> <p>入館者数：13,891人(4月以降：8日間)</p> <p>(主な展示品) 花魁 静御前</p> </div> </div> <p>② 「玩具で巡る尾張」</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>開催期間：令和7年4月10日（木） ～令和7年6月25日（水）</p> <p>入館者数：90,987人</p> <p>(主な展示品) 兔槌 絵馬</p> </div> </div>

③ 「郷土玩具選手権」



開催期間：令和7年6月27日（金）
～令和7年9月23日（火・祝）
入館者数：193,822人

（主な展示品）
饅頭喰い
寅童子

④ 「色付く郷土玩具」



開催期間：令和7年9月25日（木）
～ 令和7年12月23日（火）
入館者数：95,048人

（主な展示品）
鉢巻だるま
鯨笛

⑤ 「土人形を作る」



開催期間：令和7年12月25日（木）
～（令和8年4月9日（木））
入館者数：108,561人（令和8年3
月末時点）

（主な展示品）
立ち天神
古代犬

Ⅲ その他事業

1 販売事業

来場者の利便を図るために次の施設の運営を実施するとともに、各種観光キャンペーンに参加し、観光客の誘致活動を行った。また、名古屋城内整備に協力するために、販売事業収益から名古屋市へ寄附を実施した。

運営施設	正門横売店、内苑売店、金鯨の館、西の丸御蔵城宝館「三番御蔵」
内容	名古屋城・西の丸御蔵城宝館のオリジナルグッズ販売  西の丸御蔵城宝館オリジナル 「ki-gu-mi 名古屋城」
運営施設	二の丸茶亭、麺類食堂、内苑・正門横売店・東門軽食コーナー
内容	飲食物の販売
運営施設	正門横休憩所、二の丸休憩所等
内容	飲料用自動販売機・コインロッカーの設置並びに運営
誘致活動	名古屋得ナビ（ドニチエコきっぷ）事業 なごや観光ルートバス（メーグル）広報事業 エースJTBお休み処＜名古屋城＞企画 アクティブシニア キャンペーン（交通局）事業 など （JTB お休み処 金しゃち焼とお抹茶） 

寄 附	名古屋城整備積立基金	5,000,000 円
	名古屋城天守閣積立基金	5,000,000 円
	事務機器一式	226,285 円

2 駐車場事業

駐車場使用料の徴収や日常的な施設の維持管理業務を適切に行うとともに、公正なサービスをより効率的に提供し、公園利用者のサービス向上を図った。

業 務 名	公園駐車場（有料公園施設）使用料徴収業務
担当施設	名城公園正門前駐車場（大型車 28 台・普通車 308 台） 名城公園二の丸東駐車場（普通車 123 台）
期 間	令和 7 年 4 月 1 日（火）～令和 8 年 3 月 31 日（火）

3 名古屋城業務受託事業

名古屋城来場者に安全・快適な施設の提供を目指すとともに、業務の効率的な運営を実施した。

業 務 名	名古屋城発券・改札、警備、清掃等業務 ※名古屋城サービス共同事業体受託 （構成団体：（株）オムニ・名古屋城振興協会・（株）ISP 警備保障）
担当業務	観覧券の販売・観覧料の払込及び改札業務、総合案内所運営業務、電話・来客対応、ガイドボランティア、茶席管理業務、清掃業務
期 間	令和 7 年 4 月 1 日（火）～令和 8 年 3 月 31 日（火）

IV 法人の運営

1 評議員会等の開催状況

(1) 評議員会

会議名	開催日時等	議 案 等
定 時	令和 7 年 6 月 17 日 午後 1 時 30 分	（報告事項） ① 令和 6 年度事業報告の内容報告の件 ② 公益目的支出計画実施報告書提出の件 （議 案） ① 令和 6 年度計算書類承認の件 ② 評議員 6 名選任の件 ③ 理事 5 名選任の件

(2) 理事会

会議名	開催日時	議案等
第1回	令和7年5月29日 午前10時	(報告事項) ① 職務執行状況報告書 (議案) ① 令和6年度事業報告書 ② 令和6年度収支決算書 ③ 公益目的支出計画実施報告書の提出 ④ 常勤役員の業績評価 ⑤ 常勤役員の月額報酬 ⑥ 定時評議員会の招集及び提出議案
第2回 (書面)	令和7年6月17日 (決議があったものとみなされた日)	(議案) ① 業務執行理事の選定について
第3回	令和7年12月10日 午後2時00分	(報告事項) ① 職務執行状況報告書
第4回	令和8年3月23日 午前10時00分	(報告事項) ① 職務執行状況報告書 (議案) ① 令和8年度事業計画書 ② 令和8年度収支予算書 ② 役員等賠償責任保険契約 ③ 給与規程の一部改正

(3) サービス向上委員会

名古屋城来場者からの要望や指摘事項等について検討し、速やかに改善に取り組むため、名古屋城業務受託事業に係る関係者(株式会社オムニ、株式会社I. S. P 警備保障、株式会社玉野エコスト等)により、サービス向上委員会を設置し、来場者のサービス向上を図った。

開催日	毎月1回開催
-----	--------

2 人材育成

(1) 各種研修の実施

職員の人材育成のため、研修を実施、参加した。

研 修 名	内 容	参加者数
新任職員研修	新任職員に必要な社会人マナー等を学ぶ	1名
令和7年度合同研修	カスハラとは何か、どのように対応すればよいかを学ぶ	104名
法人運営研修	新任職員向けに法人運営の初歩を学ぶ	1名
労務研修	公益、一般法人の源泉徴収について学ぶ	1名
接遇研修	外郭団体向けに接遇を学ぶ	1名
人権研修	疑似体験やグループワークを通して身体障がい者の日常における不便や不都合に対する理解を深める	1名

V 役員の異動

年 月 日	就 任	辞任・退任
令和7年 6月17日	評議員 飯田 貢 (再任)	評議員 飯田 貢 (退任)
	評議員 佐治独歩 (再任)	評議員 佐治独歩 (退任)
	評議員 千田博之 (再任)	評議員 千田博之 (退任)
	評議員 田中 豊 (再任)	評議員 田中 豊 (退任)
	評議員 平田一之 (再任)	評議員 平田一之 (退任)
	評議員 山田好人 (再任)	評議員 山田好人 (退任)
	理 事 佐藤航太 (就任)	理 事 大竹正芳 (退任)
	理 事 川崎淳裕 (再任)	理 事 川崎淳裕 (退任)
	理 事 末廣直孝 (再任)	理 事 末廣直孝 (退任)
	理 事 渡辺孝彦 (就任)	理 事 蜂矢祐介 (退任)
	理 事 中馬英和 (就任)	理 事 吉見昌久 (退任)